

令和7年度 学校教育に関するアンケート調査 【保護者・学校評議員・教職員】

評 価 項 目			肯定率			評定平均		
			保護者	評議員	教職員	保護者	評議員	教職員
1	学習指導・ 教育課程・	学校は、松山の授業モデルをもとに、一人一人が分かる喜び、共に学ぶ喜びを実感できる授業を行っている。	97%	100%	100%	3.3	3.6	3.6
2		学校は、教科等の指導においてアナログとデジタルそれぞれのよさを適切に生かした授業改善に取り組んでいる。	97%	100%	100%	3.3	3.8	3.3
3		学校は、児童生徒の学力や体力の状況を把握し、それらの充実に向け計画的に指導を行っている。	93%	100%	100%	3.2	3.5	3.6
4		学校は、地域に根ざした教育を行い、郷土を大切に思う児童生徒の育成に努めている。	100%	100%	100%	3.6	4.0	4.0
5	人権・同和教育・ 生徒指導・	学校は、人権・同和教育の視点に立ち、いじめや差別を許さない意識や態度を育てている。	90%	100%	100%	3.3	3.7	3.7
6		学校は、「学校のきまり」など生徒指導体制の見直しを行い、児童生徒の実態に応じた適切な指導を行っている。	97%	100%	100%	3.3	3.8	3.9
7	キャリア教育	学校は、将来に夢をもち、自分の進路や生き方について考える児童生徒を育てている。	90%	100%	100%	3.2	3.6	3.3
8	安全管理	学校は、児童生徒に交通安全やけが等の防止について適切な指導を行うとともに、安全な環境づくりに努めている。	100%	100%	100%	3.6	4.0	3.9
9	保健管理	学校は、家庭と連携して個々の健康状態を確認するとともに、環境衛生の維持・改善を行い、児童生徒の健康保持・増進に努めている。	93%	100%	100%	3.3	3.7	3.9
10		学校は、換気や手指衛生などの基本的な感染症対策を行っている。	100%	100%	100%	3.4	4.0	3.7
11	特別支援教育	学校は、特別支援教育の視点をもって取り組み、個に応じた配慮や指導を適切に行っている。	100%	100%	100%	3.5	3.5	3.4
12	運営組織	学校は、管理職や学年主任等を中心とした組織的な対応を行っている。	93%	100%	100%	3.4	3.8	3.9
13	研修	学校は、子どもたち一人一人が分かる授業づくりや、様々な教育課題への対応に向けて、積極的に研修に取り組んでいる。	90%	100%	86%	3.2	3.4	3.3
14	保護者・地域との 情報提供・連	学校は、教育活動の充実に向けて地域や保護者と連携・協力している。	97%	100%	100%	3.4	3.7	3.7
15		学校は、学校・学年だよりやホームページ、配信システム等により、積極的に情報を発信している。	100%	100%	100%	3.7	4.0	4.0
16	環境教育	学校は、言語活動の充実及び展掲示の工夫等の環境整備に努めている。	100%	100%	100%	3.3	4.0	3.7
17	幼保小中連携	学校は、小1プロブレムや中1ギャップの解消につなげるために関係園・校で連携し、児童生徒の学校生活に対する不安感の軽減を図っている。	97%	100%	100%	3.2	3.4	3.6
18		学校は、関係園・校で連携して児童生徒への理解を促進するとともに、系統性を重視した学習指導を行っている。	97%	100%	86%	3.3	3.4	3.3

今後、教職員一丸となって、工夫した教育活動と、定期的な教育相談の充実に努めてまいります。また、より一層教員研修を深め学習指導力を高めるとともに、学力向上へ向けた指導に努めます。そして、ふるさと「正岡」を大切に思う心豊かな児童の育成を目指します。